

このコーナーでは、
市内のできごとを写真と文章でお知らせします。

マイシティモバラ



11/6 市制施行70周年記念ウォークラリー大会 第19回千葉県ウォークラリー大会茂原会場

茂原市レクリエーション協会（山口律会長）による市制施行70周年記念ウォークラリー大会が茂原公園を中心に開催され、570人が参加しました。

参加者は、「七夕の街めぐり」、「川の流れるように」、「里山ロマン」と称された3つのコースに分かれ、茂原の自然や歴史を堪能し、ゴール後は、会場でスポーツやクイズなどのイベントを楽しみました。

コロナ禍によるストレスや閉塞感も和らぎ、参加した親子は「笑顔と元気をもらい、明日へのエネルギーが湧いてきた」と喜んでいました。



▲開会式であいさつをする内田教育長



▲目録を持つ岩名地会長（左）と社協鬼島会長（右）

たくさんの“まごころ”が集まりました 12/14 茂原市長寿クラブ連合会が「まごころ募金」を寄付

茂原市長寿クラブ連合会は、1年を通じて会員から寄せられた53万9849円を「まごころ募金」として千葉県共同募金会茂原市支会（茂原市社会福祉協議会）の「歳末たすけあい運動」へ寄付しました。

この活動は昭和52年に「1円玉募金」として始まり、連合会に加盟する市内の単位クラブ54団体1,428人が協力。市役所で山積みになった硬貨の仕分け作業を行った後、目録の贈呈式が行われました。

12/18 元Vリーガーが直接指導 茂原市ジュニアバレーボール教室

市民体育館にてバレーボール教室を開催し、長生郡市内の小中学生約170人が参加しました。講師を務めたのは、2008年北京オリンピックのバレーボール女子日本代表、櫻井由香さんをはじめ、元Vリーガー（バレーボール選手）4人。

子どもたちは練習前のストレッチやサーブ、レシーブ、スパイク、ブロックなどの基本動作の指導を受けたほか、練習試合で講師と直接対戦するなど、高いレベルの技術を目の当たりにし、目を輝かせていました。



▲持丸結美子さん(元パイオニアレッドウィングス)に指導を受ける児童



▲古川選手は前所属のいわきFCのウェアを着てプレー！

プロの華麗な足さばきに歓声！ 12/21 スポーツ大使に学ぼう

新治小学校にて、サッカーJリーグ・FC大阪に所属している茂原市スポーツ大使の古川大悟選手を招き、地域交流イベントが開催されました。今年3月に閉校を迎える同校で児童たちに将来につながる体験をしてほしいとの思いから企画され、児童やその保護者ら約40人が参加。

ボールを使ったウォーミングアップやミニゲームが行われ、プロの技術を肌で感じながら一生懸命ボールを追いかけました。

質問コーナーでは「サッカー選手にはどうすればなれますか？」という質問に、古川選手は「サッカーが楽しいから上手くなりたいと思った。勝つよりもまずは楽しんで」と伝えました。